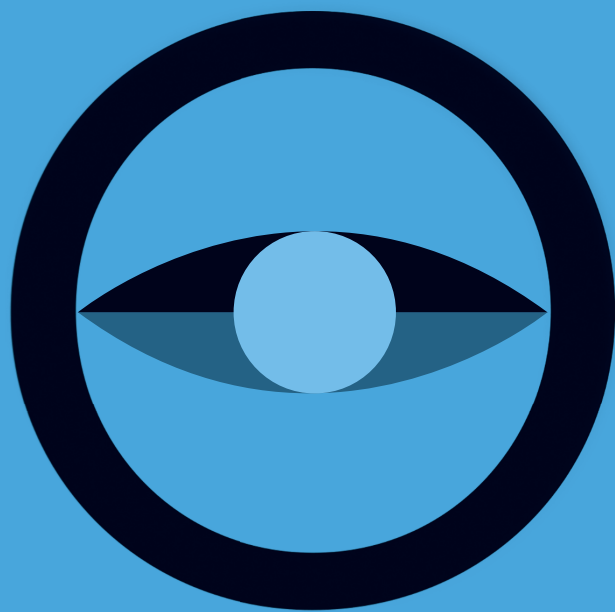




F

CU

北上市議会を知る・読み解く広報紙

きたかみ市議会だより

No. **138**
R7.7.25



北上市議会
ホームページ



スマホアプリ
マチイロ

議会だより【デジタル版】を無料アプリ「マチイロ」や「ホームページ」で掲載しています。【デジタル版】なら自宅に届くよりも3週間ほど早くご覧いただくことができます。



特集

皆さんの声を議会に

「市民の意見をきくシンポジウム」
「議会カフェ」を開催

P. 2

ツインモール プラザ 再生 事業に 激論 白熱!

補正予算に対し、附帯決議を提出

P. 4

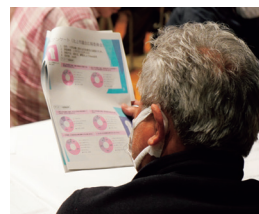
一般質問15人 — 6月通常会議

太田 洋市 議員	田島 清美 議員	高橋久美子 議員	白鳥 顕志 議員
藤原 慶 議員	高橋 孝二 議員	八重樫民徳 議員	小原 享子 議員
梅木 忍 議員	千田 優子 議員	安徳壽美子 議員	熊谷 浩紀 議員
居駒 勉 議員	高橋 晃大 議員	平野 明紀 議員	

特集

市民の
声は—

北上市では市立大学の設置に向けて、北上市立大学（仮称）基本構想を公表しました。大学設置は市民の皆さんの未来に関わる大事なことです。市議会では、今後大学設置に進むかどうかの議会審議で市民の皆さんの声を反映させていくため、市民の意見をきくシンポジウムと議会カフェを開催しました。



皆さんの声を議会に!!

「市民の意見をきくシンポジウム」「議会カフェ」を開催

市民の意見をきく

シンポジウム

白熱した意見交換に!

北上市議会主催「市民の意見をきくシンポジウム」が5月15日（木）さくらホールfeat.ツガワの小ホールで行われました。市立大学設置への関心度が高く、予想よりも多くの市民が来場し、席が足りない事態になりましたが、全員が座れるよう席を追加しました。

まず、市当局（北上市企画部政策企画課）が北上市立大学（仮称）基本構想策定の趣旨について説明。次に菊池勝市議長が基本構想に係る議会での取り組みについて説明しました。質疑応答の後、参加者は9つのテーブルに分かれ、グループヒ

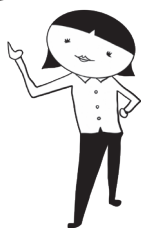
アリングを行いました。市民のダイレクトな意見を、生の声として付箋に書きながらテーブルにいる議員と熱い意見交換！終わって満足の人もしれば、質疑に納得できずに消化不良の人もさまざま意見が飛び交い、議論も白熱!

大学設置は市民の皆さんの未来に関わる大事なことです。付箋の意見を参考とし、北上市議会ですっかりと議論してまいります。

お寄せいただいた意見や質問はこちらのQRコードからご覧いただけます。



北上市議会
ホームページ



▶各テーブルでは、貴重な意見がたくさん出されていました。

参加者の声

市民の意見をきくシンポジウムでのインタビュー

Q1 なぜ参加しましたか？

- ・北上の当局に自分の意見を少しでも伝えたかったから。
- ・facebookと知り合いから開催を知った。
- ・知り合いの議員からシンポジウムのチラシを頂き、勉強のために参加した。

Q2 参加してどうでしたか？

- ・時間が足りなかった。
- ・当局からの具体的な構想を聞けると思ったが少し残念（時間が少ない）。
- ・かなり分かりやすかった。

Q3 大学設置についてどう思いますか？

- ・反対です。それよりも福祉に力を注いでやってほしいと思っているので、その前に大学設置なんてと思っています。
- ・慎重派です。もう少し情報が欲しい。
- ・少子化が進む中で学生が本当に集まるのかは心配。本通り二丁目に大学建設を限定するのではなく、今使われていない施設や廃校になる学校などをリノベーションして再利用する方法で建築費が抑えられるのではないかと。学生を呼ぶには学長、理事長の高校への売り込みが重要。最後に北上市に大学があった方が良くと思う。

昨年の6月通常会議で基本構想策定業務委託費を可決。その後、議員各自や会派、議会全体でさまざまな取り組みを行ってきました。今後も大学の必要性や教授・学生の確保、設置場所、予算などをポイントに議論していきます。

これまでの議会の動き——。議論になっているポイントは

議員・会派での取り組み



議会全体での取り組み



▶ シールアンケートを行い、大学基本構想への理解度をお聞きしました。



議会カフェ

気軽な意見交換を！

日曜日、買い物客でにぎわう店内！人気のイベントをさまざま開催している江釣子ショッピングセンター・パルのジョイスタジオでの議会カフェは、シンポジウムとはまた違ったカジュアルな雰囲気で開催しました。事前周知もさることながら、当日のパル内や会場付近でのチラシ配りや呼び込み、店内アナウンスの甲斐もあり、人の波が途切れることなく、多くの皆さまに足を運んでいただきました。モニターブースでは5月15日開催のシンポジウムの映像を上映。常にベンチにはモニターの映像を視聴する方がいました。パネルブースには大学設置基

本構想についての議会のQ&Aや概要版資料を掲示してご覧いただきました。

シールブース・意見記入ブースでは基本構想の内容を知っているかの理解度についてのシールアンケートを実施。また、ご意見は付箋に書いていただきました。パネルに貼り付けてもらいました。大学設置に関しては、期待の声がありつつも、それを上回る多くの厳しいご意見も頂き、市民の関心、意識の高さをうかがい知ることができました。

さらに議論を深めたい方々には議員とのフリートークテーブルにてご意見を頂きました。足を止めて話を聞いてくださる買い物客も多く、ショッピングセンターにおける市民からの意見聴取は大変有効でした。

参加者の声

議会カフェでのインタビュー

Q1 なぜ参加しましたか？

- ・知り合いの議員から聞いて来た。
- ・チラシを見てきた。
- ・店内放送を聞いて。

Q3 大学設置についてどう思いますか？

- ・ツインモールプラザを利用できないのか？
- ・大学をやる前に市民の生活に直結することをしっかりやってほしい。
- ・もっと詳しく教えてほしい。まだ早すぎる。

Q2 参加してどうでしたか？

- ・シンポジウムにも参加したが、内容が同じように感じました。
- ・騒音があり落ち着かない。なぜこの場所？
- ・大学ができてまちが賑わうのが楽しみです。

ツインモールプラザ 機能再生に抜本的刷新

第303回5月臨時会議において、令和7年度北上市一般会計補正予算（第2号）が提案され、賛成多数で可決しました。また令和7年度北上市一般会計補正予算（第2号）に対する附帯決議案が提出され、全会一致で可決しました。

令和7年度北上市一般会計補正予算（第2号）

ツインモールプラザ再生事業
（4228万9千円）

ツインモールプラザ再生スキームの調査検討と公募型プロポーザル（*）の実施。さらに、同館の売買・賃貸契約の準備にかかる経費を措置しようとするもの。

【補正予算に対する反対討論】

高橋 孝二 議員

北上都心開発（株）は、経営目的が今の時代にそぐわず理事会、取締役会などが形骸化し、企業経営に関する知識・経験不足であり、業務の生産性・効率性を上げる取り組みがなく経営状況が悪化した。破綻問題が公表された以上は、行政の公正・公平性を保ち、透明性を確保し、責任を明確にするために「民事再生手続きを行う」ことが、市民が納得する手段だと判断する。

【補正予算に対する賛成討論】

佐々木 護 議員

ツインモールプラザの抜本的な刷新を計るために必要な「経費」である。都市拠点としての機能を損なうことを回避する必要があり、ツインモールプラザが一時的にでも閉業停止した場合、既存のテナントや市民に与える影響は大変大きいので避けるべきである。機を逸することなく予算を計上するべき。

*公募型プロポーザル：公募した参加者からの企画提案により、契約候補者を特定する方式。



▲ツインモールプラザ

ユーチューブ
「5月臨時会議」



白熱した質疑・討論
の詳細はこちら

令和7年度北上市一般会計補正予算（第2号）に対する附帯決議

1. 北上都心開発株式会社が、経営破綻に陥りそうだという認識を持ちながら、対応が遅れた経緯や、過去の流れを整理・検証し、それぞれの責任の所在などを明らかにした上で、他の第三セクターで類似の事態が起きないような対応策を示すこと。
2. プロポーザル方式による公募は公開で行うこと。さらに、ツインモールプラザの役割を鑑み、テナントリーシングにおいて、不相応な業態の店舗等が入居することがないように、条件を付すこと。
3. 北上都心開発株式会社に対して、雇用の確保や今後の債務返済に努めていく事を誓約書または覚書の提出を求めるなど、事業を継続していくことを担保するように努めること。
4. この事業を進めるにあたっては、市民に説明する機会を設け、以上の点と併せて事業の不可避性を明確に示し、丁寧な説明を行うとともに、今後の見通しなどについても、その都度説明を行い、理解を得ること。

条例

重度心身障がい者への医療費給付拡充へ

北上市市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、特定親族特別控除の創設に伴う個人市民税の改正および加熱式たばこの課税方式の見直しに伴う市たばこ税の改正を行うもの。



北上市奨学金貸与条例の一部を改正する条例

経済的理由から修学に困難を抱える学生とその家庭の負担を軽減するため、大学などへの進学者に対して、月額貸与金の増額と入学一時金を追加するため改正するもの。

北上市子ども等福祉医療費給付条例の一部を改正する条例

県の補助金交付要綱の改正に合わせ、重度心身障がい者のうち精神障害者保健福祉手帳1級を所持する者を、医療費給付の対象に加えるようするため改正するもの。

以上の他、1件の条例が提案され、いずれも全会一致で可決しました。

定額減税調整給付金（不足額給付）を含む
一般会計補正予算を可決！
＊大学設置環境調査事業の
修正案は否決

令和7年度北上市一般会計補正予算（第3号）

大学設置環境調査事業（182万円）

進学希望者の受験動向に関する調査の委託費用などによるもの。

令和7年度北上市一般会計補正予算（第3号）に対する修正動議

千田優子議員他3人提案

文部科学省の予測では、2026年に大学進学者のピークを迎える。この時期に大手予備校に依頼し、全国的な動向調査を行うことが参考になるかは疑問。現段階では以前の高校生アンケートで十分とし修正案を提案する。

【修正案に対する反対討論】

藤原 慶 議員

将来的な大学設置の是非を判断するための基礎資料の整備と、市民への丁寧な説明および理解促進に必要な調査・広報経費であるため、予算の削除を含む修正案に反対する。【修正案に対する賛成討論】

三宅 靖 議員

大学設置環境調査事業は、大学基本構想のリーフレット作成と大手予備校に対する進路調査の費用が含まれているが、緊急性に欠けることから、皆減する修正案に賛成する。

提案された一般会計補正予算（3号）修正案は否決され、原案を可決しました。

意見書
物価高騰による
家計負担軽減へ

消費税の減税及び必要な財源確保を求める意見書

国民生活の負担軽減を図り、国民負担につながらない恒久的な財源の確保を求めるもの。

【意見書に対する反対討論】

熊谷 浩紀 議員

エネルギーや食料品の国際価格高騰は消費税とは直接関係ない要因が主因である。物価高騰対策として減税が非効率である判断と財政健全性を重視し、消費税減税は最適解ではない。低所得者世帯や中小企業への支援策をさらに拡充し、国民生活の安定を図る方が、減税よりも実効性が高いと確信するため反対である。

【意見書に対する賛成討論】

田島 清美 議員

賃上げが物価高騰に追い付かない状況が状態化している。一時的な給付金ではなく、消費税減税が多く国民から求められており、緊急対策として急務である。国民の将来の不安に応え、国民生活の負担増につながらないよう物価高騰から暮らしや営業を守るため賛成である。



以上の他、学校給食の質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書も提案され、採決の結果、いずれも賛成多数で可決しました。

賛否が分かれた案件

第303回5月臨時会議・第304回6月通常会議

- ＊議案第4号 令和7年度北上市一般会計補正予算（第2号）（→詳細はp4参照）
- ＊議案第9号修正案 令和7年度北上市一般会計補正予算（第3号）修正案（→詳細は上記参照）
- ＊議案第9号原案 令和7年度北上市一般会計補正予算（第3号）（→詳細は上記参照）
- ＊発議案第2号 学校給食の質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書
- ＊発議案第3号 消費税の減税及び必要な財源確保を求める意見書（→詳細は上記参照）

第303回5月臨時議会 第304回6月通常会議 議決結果 賛否の 分かれたもの 賛成○ 反対●	賛否		北上まほろばクラブ							新清会					北新ネット		北政会			日本共産党 北上市議団		無会派							
	賛 成	反 対	千田	白鳥	八重樫	佐々木	平野	三宅	梅木	齊藤	居駒	藤田	藤原	高橋	佐藤	藤原	小田	阿部	原	太田	高橋	田島	高橋	安徳	熊谷	小原	星	菊池	
			優子	顕志	樫民徳	木護	明紀	靖	忍	金浩	勉	民生	常雄	晃大	恵子	慶	島徳幸	眞希男	利光	洋市	孝二	清美	久美子	壽美子	浩紀	享子	敦子	勝	
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
議案第4号	18	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	●	議		
議案第9号修正案	11	14	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	○	議		
議案第9号原案	15	10	●	○	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	議		
発議案第2号	19	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	●	○	議		
発議案第3号	13	12	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	●	●	○	議		

（○…賛成、●…反対、議…議長＊） ＊議長は裁決に加わりません。

消防団 団員処遇改善の第一歩は運営費交付金!!

お お た よう い ち
太 田 洋 市 議 員



A Q

雨衣が全員に配備されていない理由は、雨天時の水防または捜索活動を想定し60着を用意している。近年の風水害激甚化を考慮すると同時に出勤する団員数増大が見込まれ、全員に貸与する計画である。

A Q

消防団運営費交付金の内容と算定根拠は。消防団各部が屯所、車両を維持管理するために必要な費用を市が負担しており、一部当たりの年額平均が3万円であることから設定している。

地域の安心・安全を担う
消防団の処遇改善を

今回の質問

- ① 北上市消防団について



第3セクターは地域の力になるべき!

う め き し の ぶ
梅 木 忍 議 員



A

経緯などを検証するため行政マネジメントシステムによる検証作業(内部監査)を実施する。その結果を受けて、第3セクターに関する今後の在り方について整理していく。

Q

経営破綻に陥った第3セクター「北上都心開発株式会社」と類似の事態が今後起きないようにする対応策は。

第3セクターと市との今後の
関わり方は?

今回の質問

- ① 環境美化の推進について
- ② 第3セクターと市との今後の関わり方について



▲市(地方公共団体)が損失を補てんすることも。

一般質問



市政のここが聞きたい!

6月通常会議では15人の議員が登壇しました

ユーチューブで議会映像を
見てみませんか?



ユーチューブ
6月通常会議

北上市議会では、ユーチューブ「岩手県北上市議会公式チャンネル」で本会議の様子を配信しています。各議員の欄などに掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取り、ご視聴ください。

【QRコードの読み取り方】

- ① 「カメラ」または「QRコードリーダー」アプリを起動し、QRコード(白黒のマス)を画面の中に収める。
- ② 画面に表示される読み取り結果をタップする。
※お使いのスマートフォンの機種によって操作方法が異なる場合があります。

北上の魅力・大切な情報を
しっかり届けよう!

ふ じ わ ら け い
藤 原 慶 議 員



A

現時点での専門部署新設や組織見直しは考えていないが、広報体制の戦略的強化が必要との認識のもと、特定任期付職員制度などの活用も含め、専門人材登用を今後の選択肢として研究していく。

Q

広報を抜本的に強化するには、当市の理念や課題を理解し戦略的に発信を担う専門人材(例・クリエイティブディレクター)を登用すべきではないか。特定任期付職員制度などの活用を含めた検討状況は。

伝わる広報へ、
当市への専門人材の登用は

今回の質問

- ① 北上市の文化芸術振興と青少年鑑賞事業の持続的支援について
- ② 市の情報発信力とブランド価値の向上に向けた体制整備について



みんなが快適で楽しい居場所に

たじま きよみ
田島 清美 議員



学童保育所における施設環境の公平性を

A Q
エアコンは各部屋に完備されているか。

学習室には全て設置・配備がされている状況。なおホールなどの部屋については運営者からの相談がある都度、状況を見ながら対応していく。

A Q
快適に過ごす上で洋式トイレの整備は重要課題ではないか。

一部残っている和式トイレについては、洋式の整備を運営者と協議しながら対応していく。

今回の質問

- ① 学童保育所における公平性について
- ② 訪問介護事業者支援の充実について



皆さんの声が届いて反映される市政に

ちだ ゆうこ
千田 優子 議員



犯罪被害者や家族に寄り添った支援を！

A Q
犯罪被害者等支援の現状と今後の方針は。現状は関係機関への紹介とパンフレット設置を実施している。見舞金や相談窓口など、他自治体の動向を踏まえ、連携方法や条例制定についてさらに研究していく。

A Q
二次被害防止のためには十分な研修が必要。職員の研修や人員配置は現体制で実施可能なのか。

実施可能と考えている。まずは関係機関が実施する研修を受講し、相談スキルを向上させていく。

今回の質問

- ① 犯罪被害者等支援について
- ② 北上市立大学（仮称）設置について



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギョッとちゃん」

安心安全なくらしは、休日当番医体制が大事！

いこま つとむ
居駒 勉 議員



休日当番医体制の課題・問題点は

A Q
休日当番医の体制はどうなっているか。

年間を通じ、県立中部病院、北上済生会病院の他、市内の医療機関が対応している。

A Q
体制について課題・問題点は。また、医師会との協議はしているか。

医師は通常の診療に加え多様な患者の対応と感染症の流行期は夜遅くまでの対応など負担が生じている。少ない医療資源を有効に活用していくかが課題である。限りある医療資源を確保するとともに医師会と連携し事業継続する。

今回の質問

- ① 休日当番医の体制について
- ② 地域づくり組織、自治会への支援について
- ③ 福豆鬼節分会について



イジメの重大事態を確認してから1年半経過

たかはし こうじ
高橋 孝二 議員



「イジメ問題」第三者委員会の 終結はいつか

A Q
「イジメ問題の重大事案」について第三者委員会の開催に時間がかかり過ぎている。結論はいつ頃になるのか。

A Q
いじめ重大事態の調査委員会は、これまで12回の会議を重ねている。事案の性質上、複数の関係者からの詳細な聞き取りや客観的な事実確認に時間を要している。現時点では具体的に結論が出る時期を明言することはできないが、調査が完了次第、当事者に対し速やかに結果を報告する予定としている。

今回の質問

- ① 本通り市営駐車場設置と運営によるこれまでの市の財政負担について
- ② 「都心開発（株）」について今後の市の対応について
- ③ 北上市固定資産税（木造家屋）誤賦課に伴う還付事務の進捗状況について
- ④ 児童生徒の「イジメ問題」の対応について

やれないではなく、やらなく
ちゃいけないこと

たかはし くみ こ
高橋 久美子 議員



A

Q

**無医地区へは対面診療ができる
医療提供体制を**

認定された無医地区へは、へき地医療支援を受けながら医療提供体制の基盤を作っていく必要があると考える。まずは拠点病院になり得る県立中部病院、北上済生会病院に相談に行くべきではないか。

当市には公立病院および診療所がないため、診療所への医師派遣は難しいが、巡回診療はできるのではと考える。巡回診療業務を担える可能性のある県立中部病院、北上済生会病院からへき地拠点病院に対する意見を伺いたいと考える。

今回の質問

- ① 無医地区に対面診療が出来る医療体制を
- ② マイナ保険証あるなしに関係なく全員に資格確認書を
- ③ 滞納は市民のSOSとして寄り添った対応を



「収入が物価上昇に追いつかない」くらし応援施策を

あんとか す み こ
安 徳 壽美子 議員



A Q

A Q

**経営と生活を守る物価高騰
対策を！**

岩手県の賃上げ支援の実績と評価および市独自の支援事業の実施は。

令和5年度は市内219件、約1億円の支援を実施。令和7年度は市内87件1150人分を交付申請中。実質賃金はマイナスで物価高騰に追い付かず事業者に多大な影響を及ぼしている。社会情勢の変化、国や県の動向を捉え、求められる対策について検討し実施する。

子どもの医療費窓口負担の無料化を。

子どもの医療費助成は全市市長会を通じて全国一律の制度創設を要望する。

今回の質問

- ① 物価高騰対策について
- ② 市立大学設置について



3カ年取り組んで実績がない
のはおかしくないか？

たかはし あきひろ
高橋 晃大 議員



A

Q

**入居していない民間アパートの
活用策を！**

令和4年〜令和6年に取り組んだ、借上型市営住宅事業の検証はどうだったのか。

借上住宅の立地場所を北上市都市計画マスタープランの都市居住区域および地域拠点内に特定したことや、民間アパートの入居状況が好況であったことが原因となり、本制度の利用が無かったと推察している。今後、市営住宅入居者へのアンケート調査、宅地建物取引業協会の関係団体へのニーズ調査および他市町村の事例調査などを行う。

今回の質問

- ① 市営住宅（平屋）について
- ② アパート世帯の住民登録推進について



住みよい地域づくりに支援を
するべき

や え が し たみのり
八 重 樫 民 徳 議員



A

Q

A

Q

**人口減少地域の地域づくり支援
について**

川東と和賀地区西部の人口減少が特に大きい。人口減少の原因をどう捉えているか。

出生数の低下、都市部への人口流出、高齢化社会の進行など、複合的要因が関係し、当市の状況も同様ではないかと考える。

人口減少地域の課題を整理し、住みよい地域づくりに取り組むべきではないか。

地域づくり組織から提示される目標や重点事項について具体化に向けた支援を考え、人口減少しても暮らし続けられる住み良い地域の実現に向けて支援していく。

今回の質問

- ① 人口減少地域の支援について
- ② 障がい者の自立促進について



大学事業の返済負担率は年間
予算の1%未満

しらとり けんし
白鳥 頭志 議員



市民の賛否が大きく分かれた
中で進めるべきでない！

ひらの あきのり
平野 明紀 議員



大学は30年後の投資、 長兵衛道路に学ぶ

Q

会社経営に「現状維持を目指す」と必ず
衰退する。発展を目指してやっとな現状
維持」という考え方がある。市立大学
構想は、そういう考え方を持っている
のか。また、大学事業の返済負担率は
市の年間予算の何%か。

A

大学設置は人口減少、予測不能な社会
においても北上市が生き残るための
「未来への投資」である。大学構想単
体での返済負担率は年間予算の1%未
満である。



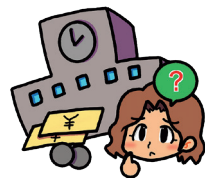
▲白鳥議員がAIで生成した
大学のイメージ

今回の質問

- ① 「子宮頸がんワクチンのリスク」と「食生活によるガン予防」について
- ② 北上市立大学設置事業の「償還バランス」と「建築物の意義」について

今回の質問

- ① 市立大学の設置について
- ② 市職員の人材確保・育成について



市立大学の設置は、 今後どう進めるのが

Q

基本構想策定委員長が示した「他大学との
差別化」「市長のリーダーシップ」の課題
をどう受け止めるか。

A

基本計画策定の過程で具体的に検討する。議
会での決定がなされれば、市長自ら先頭に
立って推進していく。

Q

今後の進め方、次のステップとする基本計
画策定の予算提案の見通しは。

A

パネル展示や市民説明会などで理解を図り、
再開発手続きの日程も考慮し、議会提案の
タイミングを検討する。

悩みがある人にもっと寄り
添っていきましょう！

くまがい こうき
熊谷 浩紀 議員



放ってはいけない！ギャンブル
依存症は解決できる

おばら きょうこ
小原 享子 議員



自殺を防止するための積極的な 取り組みを！

Q

自殺者を増やさない取り組みに「ゲート
キーパー（*）や「心のサポーター」
があるが、養成講座参加者数の推移は。

A

「ゲートキーパー」は令和5年度は64
人だったが令和6年度から出前講座メ
ニューとして行ったことから144人と
増加している。日常的に相手に寄り添い、
精神的な支えとなる「心のサポーター」
の養成だが役割には共通する部分も多く、
現在は、よりサポート範囲が広い「ゲー
トキーパー」の養成に注力している。



今回の質問

- ① 自殺を抑止するためのゲートキーパーや心のサポーターについて
- ② 新総合防災情報システム（SOBO-WEB）について
- ③ 避難所の通信インフラの新たな手法について

今回の質問

- ① ギャンブル依存症の対策について
- ② 誰もが安心して搾乳ができる環境づくりについて



ギャンブル依存症への 理解促進を

Q

ギャンブル依存症は、競馬・競輪だけでな
く、パチンコ・パチスロ・仮想通貨など
も陥る。対応と周知啓発は。

A

ギャンブル依存症は、生活困窮や精神的ス
トレスを引き起こすなど自殺リスクを高め
る要因のひとつ。関係部署で情報共有を行
い、研修への職員の参加を進めていく。県
の相談窓口、家族教室などの情報提供、N
PO法人全国ギャンブル依存症家族の会岩
手が開催する相談会など、民間団体を含め
た活動の紹介を行う。

*長兵衛道路：八重樫長兵衛市長の時代に、企業誘致を進めるため造られた道路。現在の北上市工業団地を東西に貫く一本道で、長兵衛道路と呼ばれている。

*ゲートキーパー：自殺のリスクにつながるような悩みに気づき、声をかけ、話を聴き、必要な支援につなげ、見守る人のこと。



No.
138

発行／岩手県北上市議会

編集／広報委員会

〒024-8501 岩手県北上市芳町1番1号
E-mail: gikaku@city.kitakami.iwate.jp

TEL 0197-72-8233 (直通) FAX 0197-64-2123
議会ホームページ: <https://www.city.kitakami.iwate.jp/life/kitakamishigikai>



広報委員会

委員長 梅木 忍
副委員長 熊谷 浩紀
委員 藤原 慶
委員 田島 清美
委員 金浩 佐藤 原 白鳥 顕志
委員 惠子 利光

ちょっとブレイク！ VOL.5



一般社団法人 ito (多機能型事業所 ito) ～障がい者と地域を結ぶ糸～



多機能型事業所itoは障がいを抱える方々が働くための練習をする場所である。

接客などカフェ運営全般に関わる作業に取り組む温かな空間「ito café」で、代表理事の藤村千紗さんに話を伺った。



2022年8月に若宮町にある建物の1階にカフェをオープンした。以来、自家焙煎のコーヒーやオリジナルメニューを提供しており、事業所利用者の就労経験の場や地域住民と触れ合える場になっている。カフェの他にもアットホームな空間の作業スペースが

あり、さき織に関わる作業やパソコン・SNS作業など自分らしい働き方を見つけることができる。地域や企業とのコラボで出店や商品開発も手掛けている。その時には「利用者が活躍できるかどうか？」を最優先に考えるのだそうだ。

市の「自立支援協議会」の事業所部会や就労支援部会会議に参加して、課題を共有したり、毎年9月に開催される市主催の福祉展にも出展している。

「福祉が自然に日常の中に溶け込んでいる地域づくりをしたい」との藤村さんの言葉に、胸を打たれ優しい気持ちになった。

障がいや困りごとがあっても、日常の中に福祉があり安心して暮らせる温かな取り組み。まさに現在、市が取り組んでいる「重層的支援体制整備事業」の基本的な理念であると感じた。(梅)



北上市議会公式SNS

北上市議会公式SNSで各種情報を発信しています。ぜひフォローなどをお願いします！



Facebook



Instagram



Threads



X(旧 Twitter)

より見やすく、より読みたくなる広報紙へ

《New》表紙デザインを一新

より幅広い世代の人に手に取ってもらえるようなデザインに変更しました。

より良い紙面づくり、また、今後の議会活動の参考とするため、皆様のご意見・ご感想を募集しています。



「意見・感想」
「いいね」

9月通常会議の日程 －議会を傍聴しませんか－

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4 初日 全体会※1	5	6
7	8	9	10	11 分科会※2 常任委員会	12	13
14	15	16 常任委員会	17	18 一般質問	19	20
21	22 一般質問	23	24	25 全体会※1	26	27
28	29	30	10/1 最終日	2	3	4

※1：全体会：決算特別委員会全体会

※2：分科会：決算特別委員会分科会

いずれも午前10時から開催予定です。中学生以上であれば誰でも傍聴できます。委員会を傍聴する場合は、議会事務局で受付をお願いします。